



パレスチナは、アジア、アフリカ、ヨーロッパ東地中海岸をつなぐ交差路に位置し、豊かな歴史と文化が根づいています。「文明のゆりかご」とも呼ばれ、様々な伝統や影響が独自の形で溶け合うことにより、数千年にわたりこの国ならではの個性が形作られてきました。イスラム教、キリスト教、ユダヤ教のいずれの宗教にとっても、パレスチナは極めて重要な意味を持ちます。信仰の中心地である首都エルサレムには、それぞれの宗教の聖地が集まり、毎年数多くの巡礼者や観光客が訪れています。温かなもてなしで知られるパレスチナにぜひ足を運び、豊富な文化遺産や現代の発展を体験してください。占領下で長引く数々の課題にも負けず、パレスチナ人は断固として独立を求め続け、希望を失うことなく類まれな強さ（レジリエンス）を見せています。

高い識字率や、進歩を支える優秀な若い世代が示すように、教育がパレスチナ社会の土台となっています。特に IT や先進製造業などの分野に秀で、グローバルな規模でイノベーションと独創性を発揮しています。パレスチナは、今回の万博で「未来への遺産と希望が織りなすタペストリー」をテーマにストーリーを展開。遺産と近代性が融合する魅力的なナラティブを通して、パレスチナの精神に触れてください。



©Expo 2025

PALESTINE PAVILION

パレスチナ館



パレスチナ
未来への遺産と希望が織りなす
タペストリー

展示コンセプト

数百年の歴史と文化が息づく国、パレスチナに足を踏み入れ、聖地が点在しバザールがにぎわう街、エルサレムで石畳の道を散策しましょう。人々の温かさや強さを、この国の豊かな伝統に見てとることができます。イエス誕生の地であるベツレヘムの厳かな雰囲気を感じ、文化遺産と芸術的なガラスや陶器の生産で知られるヘブロンで、職人技を堪能しましょう。世界最古の都市のひとつエリコでは、緑豊かな農地とナツメヤシの林が、周囲の砂漠と美しいコントラストを作り、見事な自然のタペストリーを織り成しています。パレスチナの文化の中心地ラマッラーには、様々なテーマの美術館や博物館、個性的なアートギャラリー、世界クラスのレストランが集まり、活気あふれる若い世代の希望の息吹が感じられます。ナブルスは、オリーブオイルを使った石鹸、にぎやかな市場、絶品スイーツ「クナーファ」で知られています。パレスチナ北部の雄大な景色を見て古代遺跡を探検し、地元の人と触れ合ってそれぞれの物語や伝統に耳を傾けましょう。ガザでは、苦難に負けない強さ（レジリエンス）が人々を支えています。終わりが見えない苦境の中でも、パレスチナの人々は国土の再建を続け、この国を不朽の遺産と誇りの象徴に生まれ変わらせようとしています。

パレスチナの魅力を世界へ

日本で開催される大阪万博で、パレスチナの豊かな文化、歴史、活力ある経済を紹介できる機会に恵まれたことを光栄に感じています。パレスチナ館では、パレスチナの魅力的な観光地、持続可能な農業慣行、成長する産業、輸出の機会、環境への取り組み、技術革新などを知って頂くことができます。この場を借りて、パレスチナの心を揺さぶる物語を紹介し、この国の人々の強さ、独創性、豊かなアイデアを浮き彫りにします。遺産と進歩を紹介することで価値あるつながりを作り出し、パレスチナの貢献を世界に伝えて、歴史と決意と希望が作り出したこの国を皆さまに少しでも知って頂ければ幸いです。



パレスチナ 未来への遺産と希望が織りなすタペストリー

パレスチナの有形無形の文化遺産には、歴史との深い結びつきや揺るぎない精神が現れています。有形遺産には、エリコやラファフなどの遺跡群や、オリーブの木彫り、刺繍、ガラス、陶磁器などの伝統工芸品があります。無形遺産には民俗音楽、民俗舞踊、伝統料理などがあり、パレスチナの人々の不屈の精神（レジリエンス）と創造性をうかがい知ることができます。こうした遺産を保存し称えることにより、文化と希望が織り成す未来への色鮮やかなタペストリーを生み出し、世代を超えて人々に勇気を与え結束を生み出しています。



パレスチナの繁栄する経済

パレスチナの経済には多様性があり、貿易、工業、農業が成長の柱となっています。特に IT や再生可能エネルギーなどの分野を中心に、製造、建設、技術部門が急激に発展しつつあります。パレスチナは、オリーブオイル、ナツメヤシ、農産物、

織物、石材、手工芸品など、高い品質の製品を世界の市場に輸出していることで知られます。近隣諸国や国際パートナーとの貿易関係の強化が、経済発展を後押ししています。インフラ整備に重点をおいて官民連携を進め、ビジネス環境を改善して海外から投資を誘致しています。こうした取り組みを通じて、力強い経済と長期的な持続可能性の実現を目指しています。



パレスチナの農業

農業は、パレスチナの経済、文化、食料安全保障において重要な役割を果たしています。国内外で競争力を持つ質の高い農産物を作り出すために、持続可能な農業慣行に力を入れています。主な農産物はオリーブオイル、果物、ハーブなどで、伝統農法の保存に精力的に取り組んでいます。占領下にあるため、土地や水、市場へのアクセスが制限されるといった課題が、農業の生産性に影響を及ぼしてきましたが、パレスチナの農家は一貫して並外れた不屈の精神（レジリエンス）を発揮しています。彼らは土地を守り、食料の安全保障を実現し、イノベーションを進めようと努め、持続可能な未来の農業の繁栄に向けた基盤を築いています。

